

イトコいっぱい名倉の

第7号



# 風だより

名倉の地域だより

発行：平成28年 8月 1日

編集：NPO 法人名倉の風

## 特集号

### 「私の好きな名倉」 第一回

名倉へ移住した人・お嫁に来た人  
名倉で生まれ育った子

我輩は馬である 代筆 塚本良雄  
名前は「シルバー」と申します。

人はよく我輩の齢を訊きますが、そんな事は一度も考えたことがないので、いつも黙っています。

この名倉へ来てのんびりと草を食んで約20年。その前には競馬場で全力したかすかな記憶もあり、あれこれ考え合せると、かれこれ24、25年は生きてきたのでしょうか。

我輩は大喰いなのでご主人様は苦勞しておられるようですが、堪忍堪忍。なんでもご主人様が申しておりますには、名倉は我輩を飼うには大変ありますがたい所だとか。飼葉桶を見る度に、我輩は鼻を鳴らしてこう叫んでいます。  
「名倉の皆さん、ありがとう」



移り住んで60年

岡田満子

そういえば私は外来者だったと、今気付かされた。

それもそのはず、当時赤子の娘も今では六十に近くなる。

あの日は確かクリスマススイブ、今までに味わったことのない寒い夜だったが、明くる日より医院が開くという張り詰めた気持ちの方が大きかった。

初めての山里暮らしに無我夢中は勿論のこと、ある方は、郷に入れば郷に従えとも。いつしか名倉の人になっていった。

何回か様子を見て来てくれた両親らに、鮎や、駒ヶ原のキャベツ等を使って、田舎の料理を味わって貰った。料理にうるさい母が、ほうれん草のお浸しに「さすが採れたては一味違う」と感心していたのが、昨日のことのように浮かんできた。

夢は世界へ

岩井 快拓



ぼくは犬が大好きです。うちの犬はりよう犬で山やいろいろな所に散歩に行くのがすごく楽しいです。ぼくはいつでも毎日散歩をして、えさをあげたりすることも楽しいです。ぼくはいつでも犬といっ

しよにサッカーをしたいです。

サッカーが大好きで海外で活躍している選手がとてまかつこういいです。将来はサッカー選手になって日本や海外で活躍できるように選手になりたいです。

名倉の空が好き 原田陽子

1969年生まれ、1990年6月に結婚、当時21才、愛知県知立市から西納庫清水、原田千春の生家へ同居生活でスタート。子供3人、一番多い時は4世代3夫婦9人家族でした。

嫁いってから10年ほどは自営のため（原田鉄工所）朝、昼、晩の飯炊きと子育てで毎日が精一杯でした。

2001年に夫と二人で米作りを仕事として始めました。多くの人の手を借りて多くの人の縁を大切に心地よい空の下、毎日を過ごしています。

そりやく嫌な事も少しはありますが、それはどこに住んでも同じ事、名倉には心の温かい人が沢山います。

自分の想いを声に出せば、誰かがきくと助けてくれます。

私も微力ながらその一人になれたらいいなあと思えます。



名倉の散歩路

加藤博俊 記

船渡橋の戦い

西納庫の湯谷地区に船戸橋（船渡橋）があります。戦国時代このあたり一帯で今川氏と織田氏の戦いがありました。

永禄元年（一五五八）織田信長の属将岩村城主遠山左衛門尉景任の下士、山内采女がこの地に攻めてきました。これに対し今川義元に属していた宗家作手奥平氏と名倉の奥平貞次が迎え撃つことになりました。この時貞次の嫡男松千代（のち喜八郎信光）は初陣であつたといわれます。この戦いは激戦となり、貞次の家臣後藤三右衛門と加藤甚四郎は山内采女の将兵を討ち取り、遠山勢を退去させました。山本甚兵衛と中島彦次郎は疵を受けたといわれます。この戦いで勝利した奥平氏に義元からの感状が残されています。（北設楽郡史の記述による）



名倉川に掛かる船戸橋

田口高校 中島 櫻

僕たち高校生が名倉を見て良いと思うことは「あいさつ」です。小学生、おじいさん、おばあさん、誰に挨拶をしてもきちんとして返してくれます。

僕たち高校生にとつても、地域の人にとつても挨拶は元気の源であると思います。これが東京のような大都会であつたらどうでしょう。「さようなら」と子供に声をかけただけで不審者扱いで警察に通報されたという事件を聞きました。名倉には東京のようなデパートやレストランなどはないけれど、地域の人たちとのつながりが東京よりも何倍も大きいと思います。人と人の関わり合いが地域を元気づけて暖めていくのではないかと僕は思います。

キラリンの生活18年

大久保己司



動きえぬ 奥三河  
山また山の緑のごとく

いえがたき 病の進行  
花いかだ 流れてつきゆく  
母のほほえみ

「名倉花スポットクイズ」当選者名

沢山のご応募ありがとうございました  
正解者18名、抽選で下記の方に賞品を贈ります

- 後藤 礼子様 (川口)
- 村松 純子様 (大平)
- 後藤 百代様 (清水)
- 原田 里美様 (大平)
- 岡田 満子様 (大平)
- 伊藤 輝様 (大桑)
- 山田 隆三様 (キラリン)
- 金田 博久様 (猪の沢)
- 鈴木 はっこ様 (大平)
- 原田 のり子様 (清水)



移住7年 市川みどり

移住7年目、名倉にある福祉施設で働いて6年目になります。現在61才、スローライフを求めてこの地に来たのですがスローライフではなくハードライフをしています。毎日が充実し、元氣と刺激を頂いています。仕事をするのは大変ですが、手応えがあります。よかつたら一緒に働いてみませんか？



名倉

川柳／短歌／俳句

馬飼いは汗のしたたる炎天下  
黙して干し草夕べに仕上ぐ  
塚本 洋子

窓際で部屋に入るか入らぬか  
静かな攻防ガガンボと風  
大岩 真理

流行病鎮め給えと願ひ掛けぬ  
提灯祭りは梅雨の最中に  
後藤 かつ子

川柳

矢作川 水のみなもと  
名倉川  
伊藤 雅史

名倉絵手紙の会

沢田 豊美

